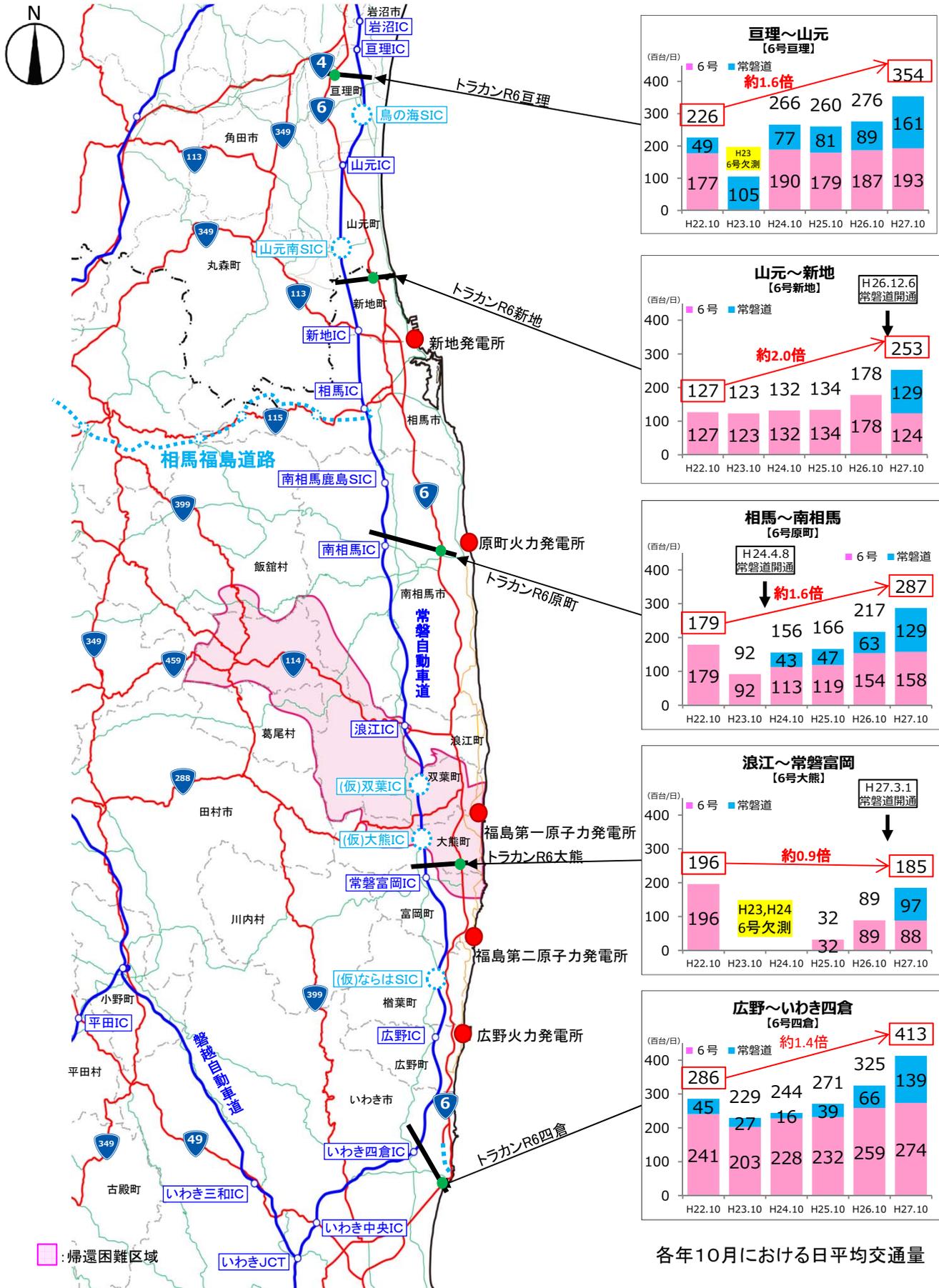
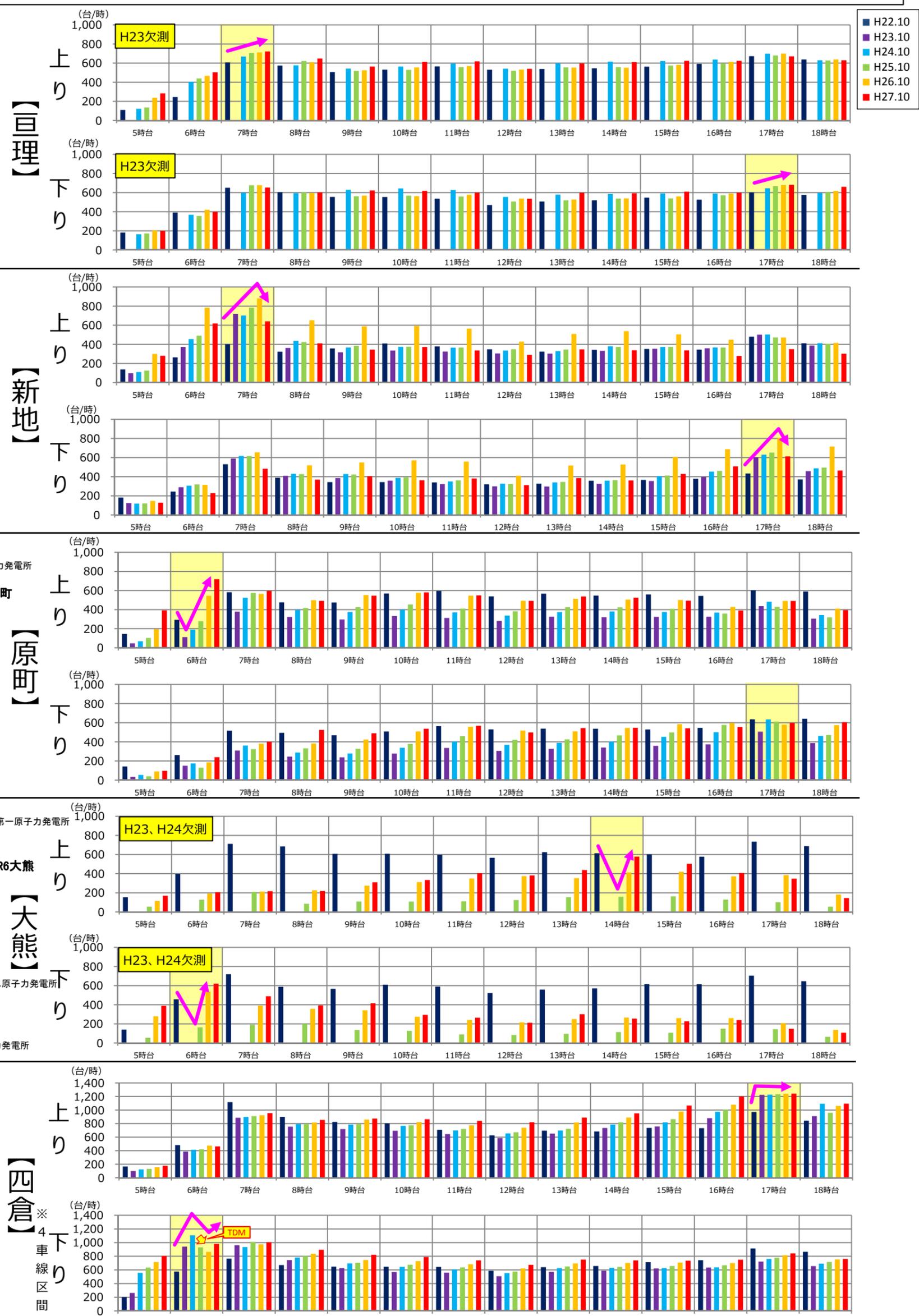


●東日本大震災以降、復旧・復興事業等の本格化及び常磐道の全線開通等に伴う内陸地域からの交通転換により、帰還困難区域を除く国道6号及び常磐道の合計交通量は1.4～2.0倍増加



# 国道6号の時間別交通量の推移

- 東日本大震災後、原町以北では朝方に上り方向・夕方に下り方向、大熊以南では朝方に下り方向・夕方に上り方向のピークが発生
- 多くの箇所ではピーク交通量は震災前より増加しており、常磐道開通やTDM等による減少が見られる箇所があるものの、増加傾向が継続



出典: 各年10月平日 常時観測交通量データ

国道6号四倉は4車線区間であり、他区間と比べ交通量が多いことからグラフ最大値を1,400台/時に表現した